

桂公園こどもランド

校長 山口 学

先月、6年生の子どもたちと一緒に、福島県会津若松方面へ修学旅行に行つて来ました。会津武家屋敷や日新館、野口英世記念館等の名所見学や班別活動等を通して、会津若松市の歴史や文化を学ぶことができました。子どもたちは、乗り物や見学場所、ホテルではマナーを守り進んであいさつをし、時間を守り、しっかり行動できました。また、見学先で説明してくれた方やホテルの関係者、観光バスの運転手やバスガイドさん、添乗員さん等、様々な人と出会い、人の優しさにふれることができました。思い出がたくさんでき充実した修学旅行になりました。

さて、会津若松市は今年「戊辰150周年」というテーマで観光客を迎えています。150年前、江戸時代の慶応4年（1868年）、鳥羽伏見の戦いが起き戊辰戦争が始まりました。会津藩は、武家政治を存続するために新政府軍と戦い、1か月にわたり鶴ヶ城に立てこもり抵抗を続けましたが、ついに敗れ開城しました。日新館で学んだ16歳から17歳で構成された白虎隊20名は炎に包まれたように見えた鶴ヶ城を眺めながら、集団自決した話は有名です。

会津若松市教育委員会が作成した「あいづっこ宣言」は、自分たちの信義を貫いた白虎隊の精神に通じるものがあります。これは「凜としたあいづっこを育成する」という伝統文化であり、子どもを大切に育むという精神です。

子どもを大切に育むという考え方は学校や家庭だけでなく、「子ども食堂」や「放課後子ども教室」等、具体的な行動として広がりを見せています。

例えば昨年末、一般財団法人「公園財団」が、全国の公園緑地等を舞台に市民による自由な発想で実施されたイベントや活動を表彰する「公園・夢プラン大賞」で、十日町市のNPO法人「桂公園こどもランド」が最優秀賞を受賞しました。桂公園は45年程前の昭和40年代に開園し、親しまれてきましたが、諸般の事情で運営組織が解散し遊具の整備や管理ができなくなっていました。2年程前住民有志により運営組織を引き継いだのが同NPO法人です。休憩所の改修やゴーカートの整備、新しい遊具の設置等、遊びに来た子どもたちが時間を忘れて楽しめるように大胆な改修を行いました。一度訪れると、また子どもを連れて来たい、孫を遊ばせたいという気持ちになります。同法人の関係者は、「公園で遊んだ楽しい思い出が子どもたちの記憶に残り、いずれUターンしてもらえるようになるといい。」と述べています。相川小学校にもグラウンドや体育館、学習テラス等遊ぶスペースがたくさんあり、元気に遊ぶ子どもたちを見守っていると一緒に遊びたくなります。

一	人をいたわります	あいづっこ宣言
二	ありがとう	
三	ごめんなさいを言います	
四	がまんをします	
五	卑怯なふるまいをしません	
六	会津を誇り年上を敬います	
	夢に向かってがんばります	
	やっつてはならぬ	
	やらねばならぬ	
	ならぬことは	
	ならぬものです	

仁

♣ 思いやりの心を育てる～道徳の学習を通して～

7月の学習参観では、全学年が「道徳」の学習を公開しました。1年生は“みんなが仲良くすることの大切さ”、2年生は“友達をうわべだけで判断しないこと”、3年生は“よりよい学級を創るにはどうすればよいか”、4年生は“よりよいあいさつをするためにはどうすればよいか”、5年生は“相手の立場や気持ちを考えて行動することの大切さ”、6年生は“見方を変えることで短所が長所になる”ということについて、どの学年も真剣に学習に取り組んでいました。



“道徳”の学習の時間は、教科書や身近な出来事などを教材として、一人一人が考え、互いに意見を出し合うことで、“人と関わるうえで何が大切なのか”“生活していくうえでどういう行動が望ましいのか”“充実した生活につながることはどんなことか”などについて、学んでいます。

しかし、それらが分かっただけでは十分とは言えません。実際の活動や生活の場で、行動や形となって表れることが大切です。諸活動、休み時間の遊びの場面、家庭生活の中など実践の場はたくさんあります。

この先、科学が進歩したとしても、人と人が関わり合って協力して生活していくことは変わりありません。学校では、子どもたちに、将来につながるよりよい道徳心と実践力を育てるために、道徳の時間だけでなく教育活動全体を通して、様々な取り組みをしています。ご家庭でも、お子さん自身が充実した生活を過ごせるように、そして、思いやりの心をもって人と接することができるようなお子さんに育つように、ご支援とご協力をお願いします。

知

♣ 「継続は力なり」～家庭学習の習慣化を！～

相川地区の小中学校では、家庭学習の定着を目指して年間3回「家庭学習強調週間」を実施します。当校でも、目標学習時間を「学年×10分間以上（1・2年生は30分間）」と設定し、年間をとおして取り組んでいます。

第1回目は6月12日（火）～18日（月）に行われました。期間中は、保護者の皆様から励ましの声かけやカードへの記入等、ご協力をいただき、大変ありがとうございました。全学年が目標学習時間を大幅に上回ることができました。また、6月13日（水）に実施したノーテレビ・ノーゲームデーでは、「ほとんどゲームをしなかった」と答えた子どもの割合が増え、よい結果が得られました。さらに、すべての学年において、この日の平均学習時間が強調週間中一番たくさん学習した結果も得られました。これも、子どもたちや保護者の方々が期間中、意識をして取り組んだ成果だと考えられます。

学校での学習はもちろんのこと、家庭学習の重要性については、ご承知の通りです。小学校の時から家庭学習を習慣化し、この先の中学・高校と、人に言われてやるのではなく、自分から学ぶ姿勢をぜひ、身に付けさせたいと考えます。家庭学習の習慣付けは、根気のいる躰の一つです。学校と家庭が協力して取り組んでいきましょう。今後とも、ご協力よろしくをお願いします。

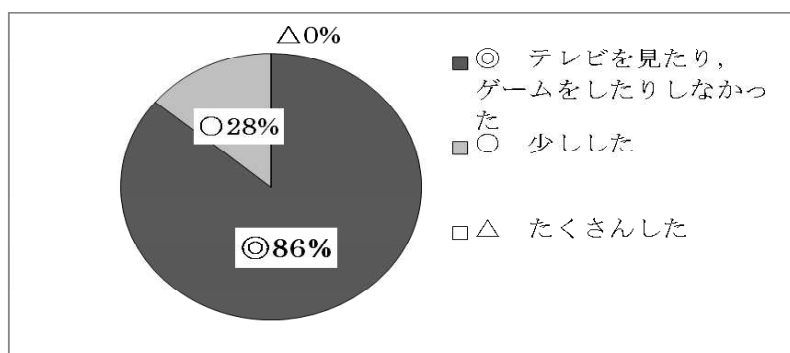
◇ 各学年の平均学習時間

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
H30第1回(6月)	41分	46分	57分	57分	60分	63分	54分

◇ 期間中、学年の目標時間をすべて達成した人数の割合

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
H30 第1回(6月)	90%	100%	92%	81%	76%	81%	87%

◇ 6月13日(水) ノーテレビ・ノーゲームデーの結果



◇ おうちの方より

- ☆ 大好きなテレビも我慢してノーテレビ・ノーゲームデーをクリアしました。自ら問題も考えて自学をしました。がんばったね。(1年)
- ☆ 丁寧に書くこと、30分以上頑張ることを目標に取り組んでいました。これからも続けられるようにサポートしたいです。(2年)
- ☆ 遅れていた漢字ドリルを進めることができよかったです。これからも毎日進められるように頑張ってください。(3年)